

つどい News

2023年12月20日号

No. 3

第32回福岡県子育て保育のつどい (2023/2/5)

第32回福岡県子育て保育のつどいは、2023年2月5日(日)に開催されます。今年もZoomによるオンライン開催とし、講師に元帝京大学教授の清水玲子さんをお迎えします。清水さんは現在ちいさいなかに『保育、こんなときどうする? どう考える?』を連載中です。

第3回福岡県子育て保育のつどい実行委員会が12月14日に開催されました。また、第4回実行委員会は12月20日に記念講演講師の清水玲子さんにご参加頂きオンライン開催されました。

☆主催：福岡県保育センター。子育て・保育に関心をもつ団体・個人で構成される、誰でも気軽に参加できる、市民フォーラムをめざします。

第3回実行委員会では、午後の部について確認しました。交流会としては①保護者交流会、②清水先生と語ろうが確定していましたが、昨年の保育センター企画の「絵本講座」動画を分科会として配信してはどうかとの提案がなされ、③絵本講座として午後の部にて配信することが決定しました。また、実行委員長の竹山さん作成のポスターを各園に配布しすることも確認されました。



参加費は、個人会員・団体会員は1000円、一般参加は1500円が決定していましたが、今回はサンキュー合研ということで、構成員全員が会員価格で参加可能であることを確認しました(通常は、団体会員は各団体4名までが会員価格)。

第4回実行委員会は清水先生にご参加頂き、先生のお話を聞きながら、主に午後の部開催の②清水先生と語ろうについて討議をしました。最初に、自己紹介を兼ねて保育における悩みなどを清水先生に聞いて頂き、清水先生からアドバイスを頂きました。

続いて、清水先生のちいさいなかま連載タイトルから、話したいタイトルのアンケートを行った結果に基づき、交流会での進行について話し合いました。

アンケートの結果要望が多かったテーマ

保育のなかの安全を考える(最多)

手立てがむずかしいと思われる子どものいるクラス

「うるせー、死ねー、あっちへいけー」と子どもに言われたとき、あなたは? できる・できないにこだわる? こだわらない?



保育のなかの安全を考える

最近、保育園での虐待などが多数報道されており、保育士の立場、保護者の立場から気持ちを交流し合いました。捉え方によっては虐待と思われるのではないかと不安になる 常時録画・録音をされるということはストレスになるのではないかと ニュースを見ていて悲しく苦しくなった などの感想とともに、保育士と保護者との信頼関係を築くことが大事 との発言もありました。

今回の福岡県子育て保育のつどいでも「どろだんご合唱団」に参加頂きます。当日に向けて動画作成をされるとのことです。当日公開用の動画は2023年1月21日の午後2時~3時半にちどり保育園のホールにて、練習→録画予定です。また、録画した合唱動画に歌っている写真を挿入することなので、当日の録画に参加できない方も、各園での子どもたちの歌っている写真などをご提供頂ければとのことです。歌唱曲は「その手の中に」「ぞうれっしゃよはしれ」「君の心のスピードで」の3曲です。

つどいの参加申込書ですが、絵本講座を追加した新バージョンを作成して配布します。コロナとインフルエンザの対応に追われ忙しい日々ですが、福岡県子育て保育のつどいで学び交流し明日への糧にしたいですね。

次回の実行委員会

2023年1月10日(火) 18時~

福岡県子育て保育のつどい 実行委員会

福岡県保育センター

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通5-1-26 アロー103号館 307号室

Tel:092-761-5234 Fax:092-781-1995 mail:center5234@rose.plala.or.jp